絵本フォーラム

2020年11月10日　第133号

2003年4月25日登録商標第4665413号（購読料）1ヶ年2,070円（年6回奇数月10日発行・郵送料込み）

発行所　NPO法人「絵本で子育て」センター
芦屋 〒659-0067 芦屋市茶屋之町2-21-405
TEL 0797-38-7516 FAX 0797-38-7939
https://www.ehondekosodate.com/　E-mail info@ehondekosodate.com
郵便振替口座 00900-9-191667

©NPO法人「絵本で子育て」センター 2020

子ども歳時記

百年先の世界へ……いま大切なこと

池田　加津子

2020年、新型コロナウィルスの感染拡大防止のため、国内でも世界でも人の移動や会合などが制限されるなど、私たちの生活に従来とは違う大きな変化が見られる様になりました。その中でも、自然の営みは変わることなく静かに着実に進んでいます。気がつけば、立冬を過ぎ、冬のはじまりです。今年もあと二ヶ月ほど。一年のなんと短いこと……。では、たとえば百年先の世界。想像したこと、ありますか。

「歴史はくりかえす」あるいは「歴史は韻をふむ」と言われます。過去の歴史である二十世紀という百年間の身の回りの出来事を通じて、「自分」史をベースに、社会・人間生活の事象や自然との関わりを語る絵本をご紹介します。『百年の家』（講談社）です。その「自分」とは、一軒の古い家です。1906年、この家はつくられました。たまたまですが、ペストが大流行した年だったそうです。長い年月が経つうちに人の住まない廃屋になっていました。《この丘を襲った、災厄と山火事の年月。廃屋のわたしを見守っていたのは、めぐる季節だけだ。》と古い家の声が聞こえてくるようです。

1901年に補修されて再び人の住む家となり、それから百年にわたるこの家の歴史がはじまりました。ページをめくると、定点観察・同じ構図で、今回は十二支「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」のはなしである。これに十干「甲乙丙丁戊己庚辛壬癸」を組み合わせると60種の年の名ができる。人生ひとめぐり、「還暦」とはこのことだ。

『百年の家』
（J. パトリック・ルイス／作、ロベルト・インノチェンティ／絵、長田弘／訳、講談社）

家の周りの草地や畑、木。季節や時代によりさまざまな色を見せる緻密な風景に引き込まれます。

戦場から離れた山深いこの場所にも、否応なく二度の戦争は影を落とします。表紙、裏表紙にこの部分が使われていて悲しみが伝わってきます。戦後の復興、そして時代の変化を受け入れたこの家はどんな気持ちだったのか。《けれども、つねに、わたしは、わが身に感じている。なくなったものの本当の護り手は、日の光と、そして雨だ、と。》1999年、この家の最後のつぶやきです。

ふと『ちいさいおうち』（バージニア・リー・バートン／文・絵、石井桃子／訳、岩波書店）を思い出しました。「いなか」の自然豊かな静かな所にあったちいさいおうちが、時代とともに「まち」になってしまった場所を離れ、再び自然豊かな「いなか」へと引っ越し、静かに生活をおくるお話。この二つの家は、現代社会に警鐘を鳴らしているのだと思います。私たちは、風の匂い、光の眩しさ、そして、木々の葉の揺らぎなど、自然の姿をいつも感じ、意識しているでしょうか。

百年先の世界へ……いま大切なこと。自然のいい匂いに触れる体験のできる世界が続きますように。

（いけだかずこ）

“たましい”をゆさぶる子どもの本の世界 122

飯肥　糺（批評家・エッセイスト）

日本的戯画の魅力を再発見。
丑年の新年は、どんな一年になるのだろう。
『じゅうにしのおはなし』（ひさかたチャイルド）

10月下旬。ぐずつく南関東の空模様は12月初旬の寒さを引き寄せている。旧暦（太陰太陽暦）ではこの頃から12月初旬に和名・神無月を充てる。今年の季節感は旧暦に符合するではないか。この和名、俗説にはこの月、全国の神々が出雲大社に集まり諸国に神がいなくなることに由来するという。何事につけ神頼みにすがった中近世諸国の民はこの時期をどう過ごしたのだろうか。

世界中で爆発的に感染拡大したコロナ禍の勢いは衰えない。中近世の話ではない。医療インフラの貧しい各所で受診機会すらあてられなかったのだという。かくして「わたしはさる年、あなたは何年？」などと親しみやすく伝播したアジアの漢字圏で民話や昔話となって広く民衆に語りつがれてきた。

ぼくは永く、『ね、うし、とら……十二支のはなし』（D・V・ウォアコム文／エロル・ル・カイン絵／ほるぷ出版）を愛読する。この中国民話を再話した物語は充分に魅力的。ル・カインが描く絵物語も彼の作品には珍しい描出スタイルで、エキゾチックな風趣を醸しだしすばらしい。

今回読んだ『じゅうにしのおはなし』は十二支の本筋を同じにするが、物語の舞台や展開は前掲書とがらりと変わる。

前掲書では年初月の名を我こそが獲得しようとねずみと牛が争い、他の動物は月順にこだわらない鷹揚さを描く。いくらかなりと、中国というお国柄を考えさせられる物語の仕立てだ。一方、『じゅうにしのおはなし』は、神がまず、どんな一年となるのだろうか。千年以上もの間、暦を刻んだ旧暦や十二支この際、そんな歩みをたどるのも味わい深いと思う。

（おび・ただす）

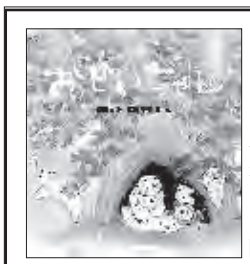
『じゅうにしのおはなし』
ゆきのゆみこ／文
くすはら順子／絵
ひさかたチャイルド

ネット配信NPO法人許諾

ジェリー・マーティン　英訳
えいごのじかん2 全6巻
分売可：各巻定価（本体1,800円+税）

・What's For Snack Today?　きょうの おやつは なんだろな？
・Good Morning, Hedgehog　おはよう はりねずみくん
・Poop　うんこ
・Clouds,Clouds,Clouds,Where Are You From?　くもは どこから？
・The Bean Counting Song　まめの かぞえうた
・Sumo Mice　ねずみの すもう

英語の読み聞かせに最適なバイリンガル絵本。
ネイティブスピーカーによる英文朗読ダウンロードサービス付き。
すずき出版 〒113-0021　東京都文京区本駒込 6-4-21
TEL:03-3945-6613　FAX:03-3945-6616



おじいちゃん
梅田俊作　梅田佳子　作・絵
定価 本体1300円［税別］

死ぬってどういうこと？
おじいちゃんが死んだ。家の中でも、家の外でも、おじいちゃんをこんなに近く強く感じるのに、もういないの？ 男の子が思い出の場所までたどりついた時、奇跡が……。大好きな人の死を男の子が受けとめ、前を向いて歩みだすまでを描いた絵本。

ポプラ社
〒160-8565東京都新宿区大京町22-1
TEL03（3357）2212 FAX03（3359）2359

読むジェットコースター！
かわにくまがおっこちた

個性あふれる動物たちが繰り広げる、疾風怒濤の川下り！　文章のスピード感と絵の面白さの裏に、今を生きる大切なメッセージが。

リチャード・T・モリス 著
レウィン・ファム 画／木坂　涼 訳
●B4変・32頁 ●定価本体1500+税
岩崎書店 〒112-0005 東京都文京区水道1-9-2 TEL03(3812)9131
http://www.iwasakishoten.co.jp

抱きしめてあげて
育てなおしの心育て
渡辺久子 著　いわさきちひろ 画
定価 本体1,400円+税
幼児期から思春期にかけての育児の大切なことは「単に勉強のできる子」や「行儀のよい子をつくること」ではなく、次の社会で「仲間と仲良くやっていける社会人」や「温かい家庭を築き、よい子育てのできる親」を育てることという小児科医でもある著者がその方法などを26の症例を挙げて助言します！
太陽出版 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-14
TEL.03-3814-0471 FAX.03-3814-2366

とよたかずひこ最新刊

はぶらしくんです。
とよたかずひこ●さく・え
はぶらしくん、おしごとの時間です。うえの歯さんからこんにちは。しゅしゅしゅしゅ しゅっしゅっ…やさしくみがきます。
定価 本体800円+税　17.6×17.7cm／24ページ
童心社 〒112-0011　東京都文京区千石 4-6-6
TEL.03-5976-4181 FAX.03-5978-1078